

明るく元気の出る町

平成8年2月1日発行・毎月1日 編集・発行 / 秋田県東由利町役場企画課

広報

ひがしゆり

HIGASHIYURI

 東由利町

1996

2

NO. 491



町イメージキャラクター
「モウ太くん」

うまく滑れないヨー

(1月21日・大平スキー場)

新春町政座談会

「湯楽里」の宿泊施設や地域課題が中心

新春恒例の町政座談会（移動町民室）が1月5日から21日まで、公民館の各分館主催で行われました。

ほとんどの座談会で「“湯楽里”に宿泊施設を設けてほしい」との要望が出され、これに対して阿部幸悦町長は、「今後の営業経過を踏まえて対処。内部検討では70人程度収容できればと考えている」と答えました。

座談会では最初に阿部町長が「昨年は、百年に一度と言われた日照不足、豪雨災害など激動の一年であった反面、道の駅のオープン、国道107号板戸工区や岩館バイパスの路線が決定するなど町政は順調に推移した年だった」と振り返り、「今年は下水道整備が本格的に始まる。課題はたくさんあるが町民の要望にこたえられるよう頑張る年にしたい」とした上で、明るく元気の出る町の核となる町づくりについて説明しました。

蔵分館 1月5日 大蔵館 50人参加

問 町道島宮線に街路灯設置を

答 街路灯を設置する

問 なべくらの堤に通じる水路の改修を

答 現場を見る

問 大イチョウのある諏訪神社までの道路を

自動車が入れるよう拡張を

答 文化財保護の観点から問題。保護上の対策を図りたい

問 おおくらんのゲートボール場に日よけの設置を

答 春までに設置する

問 小田橋付近に防火道路の整備を（特に湯

楽里）

答 改めて現場を見る

問 町内の公衆トイレのバ

水期が不便

答 改めて現場を見る

問 町内の公衆トイレのバ

水期が不便

答 改めて現場を見る

問 町内の公衆トイレのバ



▲各分館で活発な意見交換が行われた（写真・住吉分館座談会）

ロール構想は

答 自治会にあるものは基本的に自治会管理で

問 横渡グラウンドから根城に通じる道路整備など台地の有効活用を

答 課題の一つ。大きな可能性があるので検討したい

問 通称「ビッキ坂」の調査状況は

答 計画測量を進めており、計画路線ができ

た段階で地元と協議したい

問 大橋場の橋付近の拡張を

答 現段階では難しい

問 掘ノ越の草地に行

く作業道が崩壊。早急に整備を

答 雪消え早々に対応したい

問 地下ノ沢・黒淵間の県道に歩道設置を

答 現場を見る

問 八塩1号、2号の草刈りの徹底と案内板設置を

答 八塩1号、2号の草刈りの徹底と案内板設置を

答 八塩1号、2号の草刈りの徹底と案内板設置を

答 八塩1号、2号の草刈りの徹底と案内板設置を

答 八塩1号、2号の草刈りの徹底と案内板設置を

答 八塩1号、2号の草刈りの徹底と案内板設置を

答 八塩1号、2号の草刈りの徹底と案内板設置を

答 八塩1号、2号の草刈りの徹底と案内板設置を

答 八塩1号、2号の草刈りの徹底と案内板設置を

答 八塩1号、2号の草刈りの徹底と案内板設置を

答 八塩1号、2号の草刈りの徹底と案内板設置を

答 八塩1号、2号の草刈りの徹底と案内板設置を

答 八塩1号、2号の草刈りの徹底と案内板設置を

答 八塩1号、2号の草刈りの徹底と案内板設置を

答 八塩1号、2号の草刈りの徹底と案内板設置を

答 八塩1号、2号の草刈りの徹底と案内板設置を

答 草刈りは町で行う。看板は八年度に整備する予定

問 ポツメキ入口に案内板設置を

答 設置する

老方分館 1月7日

老方館 50人参加

問 地場産業センターの概要

答 二十二日から申し込みあり。面積は三千平方メートル程度

問 ごみ処理日の均衡配置を

答 広域処理場が週休二日制で苦勞している。近隣集落の置き場利用等で解決できない

問 前提に柵の設置を

答 自治会でも手伝ってほしい

問 平成十九年の国体会場、本町にも誘致を

答 馬術、野球、卓球を要望

問 人口減が続く中、発展基本構想の理念である定住できる町づくりは可能か

答 四つの四万都市の中心立地を利し懸命に努力して行く

問 下水道工事に伴い、各家庭の廃材焼却施設を

答 場所の特定まで至っていないが検討している

問 「湯楽里」前にバス停を

答 交渉している

答 交渉している

答 交渉している

答 交渉している

答 交渉している

答 交渉している

答 交渉している

答 交渉している

答 交渉している

答 交渉している

答 交渉している

玉米分館 1月8日 玉米会館 40人参加

問 松沢から新沢へ行く林道の法面保護を

答 順次整備していく

問 国道398号の改良見通しは

答 同沿線は各地で工事が行われており、引き続き県に要望して行く

問 登校拒否、いじめへの対応は

答 学校だけに責任を押しつけず、地域、家庭一体となっ

て取り組んで行きたい

問 町道台山線館西地内の路側帯の舗装を

答 消雪後に対応する

問 岩井戸沢の林道整備計画は

答 計画はある。林道整備全体の中で対応したい

問 水路整備の要望を取りまとめたが、計画の概要は

答 十五坪の受益者負担で約三十か所を整備する

問 「湯楽里」の廃湯を施設園芸等に利用する考えは

答 量が少なく対応は難しい

教育長に小笠原氏就任



▲小笠原諒治氏

町教育委員会教育長に一月五日付けで小笠原諒治氏(六十二歳・本荘市在住、土場沢出身)が就任しました。小笠原氏は、昭和三十一年九月から平成六年三月まで三十七年余り教職員として活躍。この間、玉米中学

校教諭、本荘北中学校教頭、仁賀保中学校長などを歴任

され、退職後は、県教育庁中央教育事務所社会教育アド

バイザーをされていました。就任に当たり小笠原教育

長は「責任の重さを痛感し

ている。地域のさまざまな要望を取り入れ、生涯学習

や地域活動を積極的に取り

組めるよう環境を整備して

行きたい。まずは現状の把握から」と意欲的に話して

法内分館 1月8日 克雪管理センター 30人参加

問 昨年に引き続き、新処付近の側溝整備を

答 県にお願いしていく

問 野田の防火水槽の改修を

答 防火水槽のない所が優先。危険性があれば現場を見る

問 鞍骨線の拡幅を

答 用地の協力が得られれば、待避所設置などで対応したい

問 道の駅の案内板(湯楽里、やしおの案内板)を大きく

答 検討したい

問 人間ドック助成の増額を

答 検討したい

問 銀河トンネル内でラジオを聞けるようにできないか

答 県に要望する



▲解体が計画されている袖山分館

問 野田集落にふれあい道路整備を

答 体の不自由な方の世帯付近を優先的に整備。用地に目処がつけば可能

問 和牛ヘルパーの対象を冠婚葬祭時等の牛の世話まで拡大できないか

答 ヘルパーと協議してみる

袖山分館 1月9日 袖山分館 20人参加

問 大琴小スクールバスを冬

答 いろいろな観点から検討を重ねたい

問 旧袖山小体育館は解体か

答 地元の了解が得られれば八年度にも解体したい

問 工事施行後の業者の後始末に町の指導を

答 指導する。何かあったら役場に連絡を

問 桜清水付近の整備に援助を

答 看板の整備等も含めて援助したい

問 稲作以外の軽労働の農業普及の考えは

答 実験農場で花、野菜等の普及を検討中

問 蔵水田酪農組合バキュームカー更新の考えは

答 現在検討中

宿分館 1月21日 高瀬館 50人参加

問 国道107号に道路花壇の増設を

答 苗木を配布するので地元の協力を

問 舟木の旧道からバス停までの道路整備を

答 歩道程度で良いとすれば、現場を見たい

問 高屋集落に防火水槽の設置を

答 用地の目処がつけば可能

問 土場沢、高屋集落に時報チャイムがほとんど聞こえない。対策を

答 実施に向けて努力したい

問 大下橋から杉森集落方向に防雪柵の設置を

答 簡易なもので検討したい

問 畑村集落にバス停建物の設置を

答 周辺自治会と協議し対応

問 大琴小について(児童数の減少や今後の展望など)

答 単独校としての存続を念頭に考えたい

新春町政座談会

平成8年申告相談日程表

月	日	曜	午前（受付9時～11時）		午後（受付1時～3時）	
			自治会名	申告会場	自治会名	申告会場
2	8	木			沼・杉森	杉森会館
	9	金	舟木・畑村・奥ヶ沢	高瀬館	大琴（上組）	高瀬館
	13	火	大琴（中組）		大琴（下組）	
	14	水	宿		高屋・土場沢・下吹	
	15	木	小倉	克雪センター	中ノ沢・高村	克雪センター
	16	金	野田・新処		十二ノ前・桂台	
	19	月	横渡・島	大蔵館	蔵・黒沢・大台	大蔵館
	20	火	岩館・宮ノ前		蔵新田	
	21	水	横小路・湯出野	役場会議室	中通・上里	役場会議室
	22	木	上通		下通	
	23	金	寺田・茂沢		祝沢	
3	26	月	家ノ下・八日町	玉米館	宇戸坂・館西・五海保	玉米館
	27	火	下小路・新沢		山崎・久保	
	28	水	松柴		須郷田・板戸	
	29	木	館合新田（上・中）		館合新田（下・跡見坂）	
	1	金	営業・その他事業新町（1～3組）	有鄰館	営業・その他事業新町（4～7組）	有鄰館
	4	月	大吹川・須郷	袖山館	袖山	袖山館
	5	火	向田・智者鶴	八塩館	泡ノ湖	八塩館
	6	水	黒沢		地下ノ沢・葎沢	
	7	木	石高	田代	田代	田代福祉館
	8	金	高戸屋・下小屋・時雨山	福祉館		
	11	月	所得税	有鄰館	所得税	有鄰館
	12	火	々		々	

申告の必要な方は①平成八年一月一日現在、東由利町に住所のある方で、平成七年中に所得（収入）のあった方。②給与所得及び雑所得（公的年金）のある方で、それ以外に営業、農業、不動産（家賃小作料等）配当などの所得のあった方。③平成八年一月一日現在、町内に事務所、事業所のある方となっています。

申告に必要な書類はおおむね次のとおりです。当日になって混乱しないよう早めに準備しましょう。

《すべての方》

▼申告書▼印鑑▼生保保険料、

はじまります 申告相談

今年も町県民税と所得税の申告時期が近づいてきました。この申告は住みよい地域づくりのための貴重な財源となる町県民税、国民健康保険税を算定するときの重要な資料となります。今年の申告相談は二月八日から別表の日程で行われます。

す。なお、日程の調整がつかない方は、前もって税務課へ連絡してください。本庄税務署での確定申告の受付は二月十六日から三月十五日（個人の消費税の申告期限は四月一日）までとなっています。

書類の準備はお早めに

個人年金保険料、損害保険料の支払証明書
▼医療費の領収書（寝たきりで医師が交付した「おむつ使用証明書」のある方は、おむつ代の領収書も含まれます）
▼健康保険証など家族の生年月日がわかるもの（家族に障害のある方がいる場合は手帳など級別がわかるもの）▼住宅特別控除を受けている方は

金融機関で発行する残高証明書と税務署より送付されている住宅取得等特別控除証明書
《給与所得のある方》
▼源泉徴収票
《雑所得のある方》
▼公的年金等を受給している方は源泉徴収票
《農業所得のある方》
支出した必要経費がわかるもので、主に次のようなもの。
▼農機具購入証明書（大農具）
▼農業用自動車売買契約書▼賃耕、賃刈等の領収書及び雇用費明細書（領収書）▼農業用自動車任意保険領収書▼農機具の修理費（一機種五万円以上）▼制度資金及び農機具の利子証明書（JA、農機具店で発行）など。

▼収入、支出の明細のわかる帳簿や関係書類
《大工、左官及び日雇いの方》▼年間の稼働日数証明書（月別仕事先と賃金の明細）
▼大工、左官で請負仕事の場合は、①機械、器具（道具）の購入または修理の領収書②事業用自動車の売買契約及び燃料費、修理費、税金（自動車税、重量税）、車検経費の領収書③請負工事ごとの損益計算書④全国建設工事事業国保の保険料領収書
《譲渡所得のある方》（土地、建物などを売った場合）▼譲渡した物件にかかる売買契約書または、売買価格の証明できる書類▼譲渡費用（仲介手数料、測量費等）の領収書▼登記簿の場合は登記簿など

町功労者

阿部マサエ氏逝去



町功労者の阿部マサエ氏が一月十一日、逝去されました。八十五歳。

氏は、明治四十三年、亀田町（現岩城町）に出生。昭和十五年十月、本町岩館の阿部直一郎氏（故人、元東由利村

長）に嫁がれました。昭和三十四年、東由利村連合婦人会長に就任以来、その組織運営強化と婦人の資質向上を図るとともに、各種実践活動を通じて地域社会の福祉増進、保健衛生の推進など明るい町づくり尽力されました。昭和五十六年には、町功労者表彰を受けられています。

町長 阿部 幸悦 日記

葉たばこの一層の頑張りに期待

七年度の葉たばこの収納作業が一月十六日、時雨山地区から始まり、今年も組合員皆さんの努力の結果大変いい成績を収められました。わが町の葉たばこの成績は増田管内は勿論のこと全県でも有数の成績を誇っており、今年もダントツの実績を残されました。組合員の最高額は十アール当たり七十二万円を越え、平均でも目標の十アール当たり五十万円を越え五十八万と言う

ことです。組合員皆さんのご努力に心から敬意を表します。わが町の農畜産物のなかで一品目で一億円を越すものが「あきたこまち」と由利牛の里のとおり米が例年十五億円、和牛が四億円となっており、そして葉たばこが一億四千万円になっております。一品目で一億円を越えるということは大変なことであり、わが町の葉たばこは毎年の

ことながら必ずしもいい天候とは言えない状況の中でもコンスタントにいい作柄を取っており、これもひとえに長年の技術の積み重ねの結果であります。昨年は百年に一度という日照不足の為に農作物はすべて苦戦し、特に稲作は県の作況指数が九十一と言われ程の不作でありました。葉たばこも当然そういう状況であらうと予想したのでありましたが、結果は上記の通りであり喜ばしい限りであります。今、稲作の将来を考えると、よりいい作目を選定して行か

なければならぬのですが、その中で十アール当たり五十八万を越え、しかも天候に左右されずコンスタントに反収を確保できる作物はわが町では見当たりません。町でも来年度、開畑をして増反をしたという組合員の意向を受けて補助事業を県にお願いをしたところでもあります。東由利の葉たばこ生産がこれからもしっかりとガンバっていいことを祈念しながら「増田葉たばこ取扱所」での収納状況を見学させていただきました。

10アール当たり 平均58万円

新規耕作者に期待

平成7年産
葉たばこ

平成七年産葉たばこの収納作業が一月十六日から三日間、増田町の日本たばこ増田葉た

ばこ取扱所で行われ、販売総額が一億四千八百四十八万七千円、十アール当たり平均価格が五十八万円、全体的に乾燥状態が良く、高品質の出荷ができたことから関係者は明るい表情を見せています。町では、平成三年から葉たばこ耕作振興対策事業で除湿機購入費の三分の一を補助し、葉たばこの乾燥を支援。さらに乾燥用パイプハウスの更新や電動こん包機購入への助成を行うなど、農家の施設整備、省力化を支援してきました。平成七年は、長雨や日照不足のため、減収、品質の低下



▲葉たばこの収納作業

が懸念されましたが、大きな被害もなく順調に推移。農家個々の技術の向上が着実に実を結んだかたちとなりました。特に十アール当たりの最高販

売額が七十二万三千円、全体の八割以上に当たる四十九人が十アール当たり五十万円を上回るなど、ここ数年安定した価格を保っています。由利、平鹿、雄勝三郡を管轄する増田取扱所では「日照不足で乾燥状態が悪い中、東由利町分は、量、質ともに申し分ないでよかった。最近葉たばこ農家が減少傾向にあるので、個々の技術の向上が所得につながるメリットを理解していただき、新規の耕作者が増えてくれれば」と話しています。

人権擁護委員は私たちです



▲佐々木悦夫さん(大琴)



▲小松幸子さん(新町)



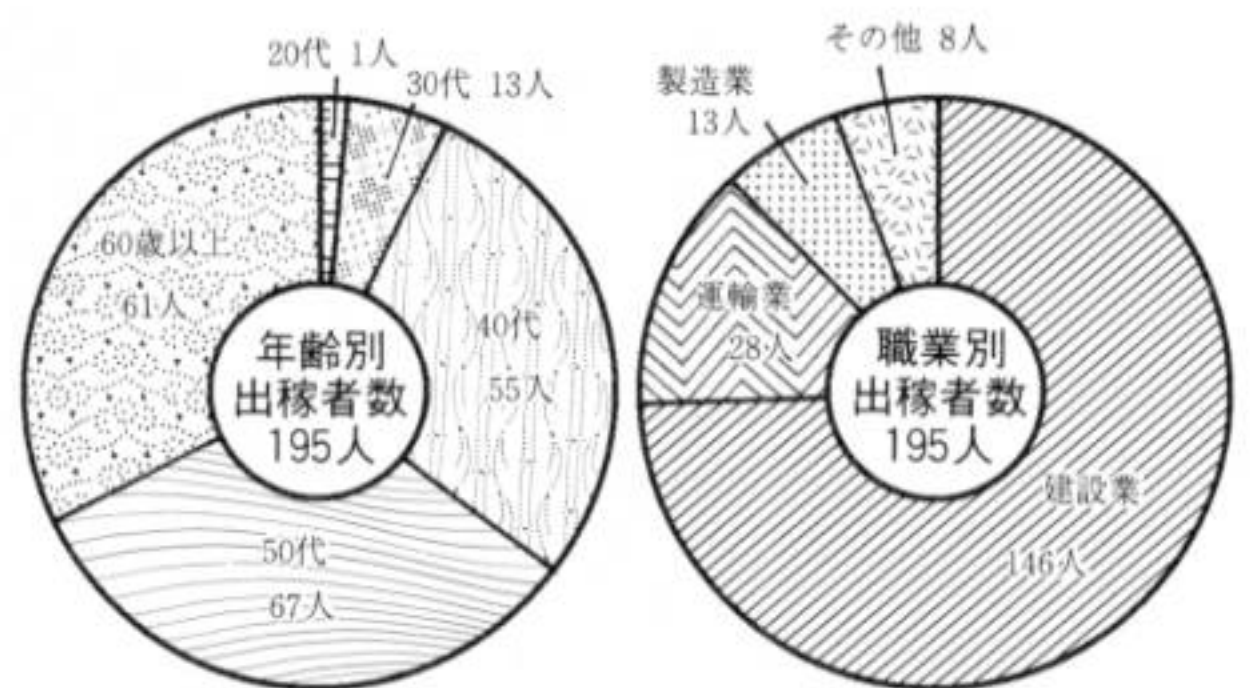
▲佐藤恒悦さん(館西)

お気軽にご相談を！



『健康に注意して就労を』

60歳以上の出稼者が61人



七年度の出稼ぎ就労者数は、十二月末現在で六年度より六十二人少ない百九十七人となりました。

年齢別では二十代が一人（〇・五％）、三十代が十三人（六・六％）、四十代が五十五人（二七・九％）、五十代が六十七人（三四・四％）で、六十歳以上が六十一人（三一・一％）。職業別では建設業が最も多く百四十六人（七四・一％）、次いで運輸業二十八人（一四・三％）、製造業十三人（六・六％）などとなっています。

本町の出稼ぎ就労者数は、昭和四十七年の千二百人をピークに年々減少し、六十年に五百人台、六十二年四百人台となり、七年度から百人台となりました。

町出稼ぎ相談所では「就労者が年々高齢化の傾向にあり、さらに、建設業、運輸業に就労している方が多く疲労などによる事故が心配。出稼ぎ先では無理をせず、体の異常を感じたら医師の診断を受けてほしい」と願っています。

消防出初式

消防出初式が一月六日、げんき館で行われ、町消防団員や婦人消防隊など二百三十人余りが出席しました。

式典では、「無火災」を祈願した薬玉を阿部幸悦町長が開放し団員らを観閲、永年勤続の消防団員や模範団員、火災や救急時に協力してくださった方々などが表彰されました。

その後阿部町長が「いろいろな課題が山積している現在、それぞれの立場で全力を尽くすとともに、ますますの精進を期待する」と告辞。石渡力造町消防団長は「町民の生命

今年一年の無火災を祈願

と財産を守るのが我々消防団員の使命である。今年こそ団員一丸となって無火災の年に」と訓示しました。

被表彰者は次のとおりです。

（敬称略）

【県知事表彰】《二十年勤続表彰》小松佳和（田代）、長谷山光一（久保、阿部陽悦岩館、佐藤誠（地下ノ沢）、鈴木正昭（袖山）、佐々木徳昭（大琴）

【県消防協会長表彰】《十五年勤続章》鈴木和雄（横渡）、遠藤良夫（新処）、石渡次雄（蔵）、佐々木安彦（大琴）、畑山悦也（館合新田）、伊東一夫（蔵）、

木島久一（横渡）、佐々木堅一（大琴）、遠藤富作（祝沢）、佐藤太智雄（向田）、長谷山肇（石高）、

長谷山満（山崎）、島山正光（下通）、遠藤寿幸（祝沢）

【町長表彰】《模範団員》小松金

蔵（高戸屋）、佐藤

徳定（石高）、高

橋和夫（館合新田）、

小野浩人（上里）、

島山孝夫（下通）、

阿部和仁（岩館）、佐々木静八

（大琴）【町消防団長表彰】

誠功（新処）、遠藤弘幸（桂台）、



▲67人を表彰した出初式

《甲種精勤章》渡辺利宏（田代）、小野悟（時雨山）、小野久一（須郷田）、遠藤清（小倉、佐々木直（大琴）、佐々木興（大琴）、小野正志（袖山）、小野裕明（宿）、小野弘通（同）《乙種精勤章》阿部茂

（蔵）、長谷山栄（地下ノ沢）、鎌田敏

郎（八日町）、伊東

透（館西）、島山

政雄（寺田）、遠藤

晃（新町）、小松典

之（新町）、長沼利

文（新町）、阿部勲

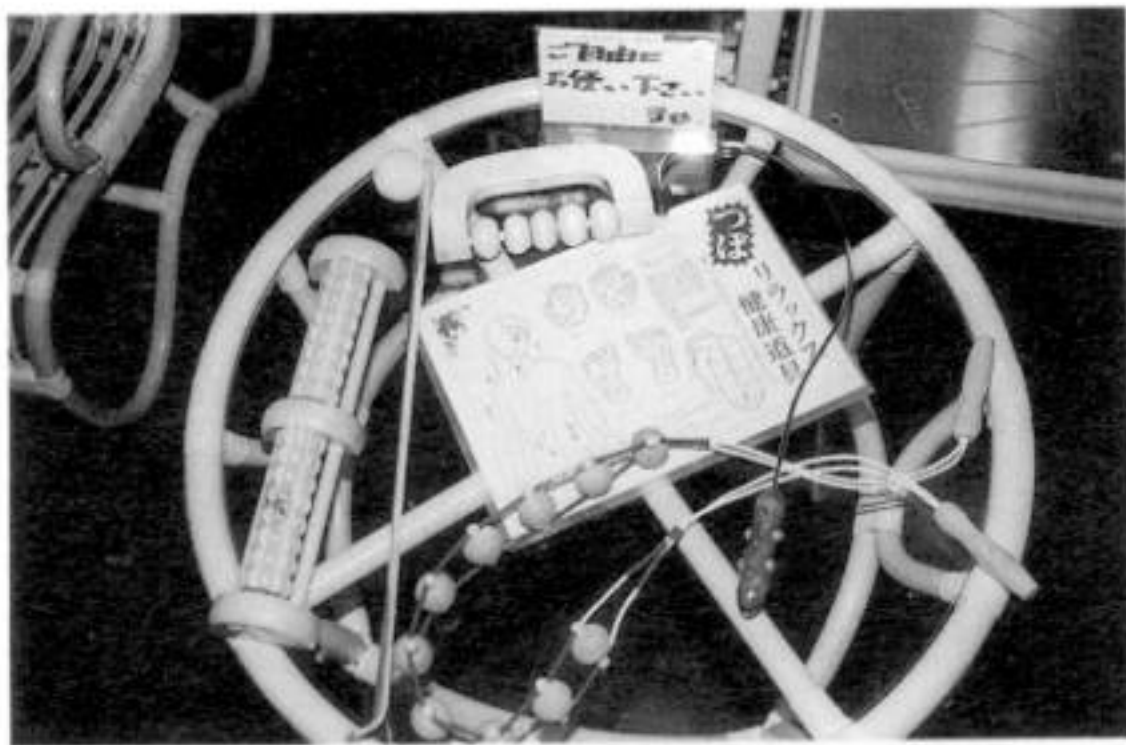
（岩館）、伊東隆（横渡）、遠藤

誠功（新処）、遠藤弘幸（桂台）、

千葉和重（中ノ沢）、千葉友幸（蔵新田）、佐藤一夫（大琴）、小松和之（畑村）【町長感謝状】《退職団員》横山玉一（向田）、佐藤周一（新町）、小野真一（宿）、小松君悦（十二ノ前）、阿部譲治（大琴）、渡辺仁（田代）《消防施設用地協力者》阿部久盛（十二ノ前）、畑山寅松（下吹）、小野順治（湯出野）、小野源一（蔵新田）、小笠原宇一郎（同）【本庄地区消防事務組合管理者表彰】《救急現場協力者》島山孝太郎（館合新田）、安倍政男（家ノ下）

【本庄地区防火委員会会長表彰】《優良婦人消防隊》館合婦人消防隊

【本庄地区防火委員会会長表彰】《優良婦人消防隊》館合婦人消防隊



▲人気の健康グッズ

売店

クリスマスツリーや日本風
季節感あふれる
空間づくりに努力

黄桜温泉
湯楽里



株式会社
黄桜の里

お食事処
やしお

十二月二十八日に利用者数
三万人を突破した黄桜温泉
「湯楽里」は、土、日、祝日
を中心ににぎわいを見せてい
ます。

「湯楽里」の売店には、箸
桐工芸品、珪化木などの工芸
品をはじめ、ぶどうジャム、
スイカ糖、フランス鴨などの
町特産品、県内のお土産類な
ど見てたえのある商品が陳列
されているほか、Tシャツ、
トレーナー、タオル、日本酒
のれんなどの黄桜温泉独自の
商品も準備されています。

『湯楽里』
健康グッズが人気



▲日本風で季節感を演出

オープン以来、最も人気を
集めているのが「黄桜まんじゅ
う」。手軽な値段とまろやか
な舌触りが利用者から好評を
得ています。

また、近隣市町
村の温泉施設と比
較して特徴的な商
品が足踏みロー
ラー、つぼ
押し、肩た
たき、健康
グリップな
どのいわゆる健康グッ
ズ。脱衣室に試供品と
して置かれていること
から風呂上がりのお客
さんに特に人気があり
ます。

十二月にはクリスマスツ
リー、一月には日本風を掲
示するなど季節感あふれる演
出も大きな特徴の一つです。

『やしお』

漬物が上々の評判

一方、「やしお」の売店は、
「湯楽里」で買い忘れたお客
さんや食事だけ利用される方
をターゲットに、こじんまり
とした雰囲気。食事で利用さ



▲阿部町長から記念品を受けとる村上さん(写真・右手前)と鈴木さん

3万人目は
東由利中の先生

株式会社黄桜の里は十二月
二十八日、黄桜温泉「湯楽里」
三万人目のお客さんに記念品

湯楽里のお酒も人気商品の1つ



「やしお」で好評の漬物コーナー



こじんまりとした雰囲気の「やしお」の売店

れている漬物やゆず、にんに
くの唐辛子などの香辛料を中
心に販売されています。

特に、和食のメニューに出
されているJA東由利の辛子
菜漬や赤カブの漬物などが上々
の評判。「今食べた漬物を買っ
てほしい」との要望が多いこ
とから、独自のスペースを設

けて販売されています。

株式会社黄桜の里では「湯
楽里とやしおにある売店は、
町のPRはもちろん、施設の
アピールにとっても大切な場所
訪れたお客様に喜ばれるよう
にするとともに、心の和む空
間づくりを心掛けたい」とし
ています。

を贈りました。

三万人目のお客さんとなっ
たのは二人一緒に施設を訪れ
た鈴木多喜子さんと村上恵さ
んで、二人とも東由利中の先
生。「突然でびっくり。二回
目の利用で三万人目になれて
とてもうれしい」と話してい
ました。

当日は、社長の阿部幸悦町
長から二人に、無料優待券と
「湯楽里」、「黄桜の里」の清
酒がプレゼントされました。

町の宝もの

46

須郷峠(十文字)の松

写真は太吹川から須郷に行く峠の赤松で、目通り周囲三・二メートル、樹高約二〇メートルで、五メートルの所で三本に分かれ、推定樹齢二百年くらいと思われまふ。

須郷集落全戸では、毎年お盆過ぎに、藁で一〇メートルほどの大蛇に模したシメブチをこの松に懸け大事にしています。

松は世界中に約百種あると言われ、赤松・黒松が広く知られています。日本では神の宿る木・



依る木として門松などにされ、古くから長寿や慶賀を表すおめでたい木として尊ばれ、常緑で変わらないことから、永久、不変のたとえにもなっています。

本町には旧玉来村役場前の松、寺田天神様の松、大谷地のからかさ松など優れた松が多くあります。

(文・畑山昭一)

業より 林だ スギ林の雪害

降雪は、厳しい寒さから樹木を守ってくれますが、同時に林木の折れや曲がりなどの被害を発生させます。スギ林の雪害には冠雪害と雪圧害が多く見られます。

冠雪害は湿った雪が枝葉に附着して大きな雪玉となり、その重さによって枝葉が垂れ下がり、幹曲がりや幹折れを発生させます。この被害は、間伐を適期に実施しない二十年以上のスギ林

に発生し易く、間伐手遅れの林では、弱度の間伐を繰り返して、枝葉の茂りよい林に誘導する必要があります。

雪圧害は、樹体が雪に埋まり積雪の移動によって樹体に力がかかり、根元曲がりや根元割れ、倒木の原因となります。この被害を受けにくくするには、樹体が積雪上に出るように早く樹高を大きく育てることです(最深積雪の二倍の樹高)。そのためには、消雪後早めに雪起こしや下刈りの二回刈り、施肥による生長促進などが効果的です。

(町林業懇話会長 佐藤 恒悦)

お年寄りの経験から

歯の大切さを

八塩小では、学校歯科医の小松先生や小松歯科医院の衛生士さん、町保健婦さんの指導のもと、低、中、高学年にわかれて、歯の講話やブラッシング指導を行っています。赤く染め出された自分の歯を鏡で見ながら、一本一本の歯に合ったブラッシングの仕方が身につけてきているようです。

また、八塩小の祖父母を対象に「何でもかめるかな? おじいさん、おばあさんに聞いてみよう」というアンケートを行いました。内容は、年齢と食品の噛め方、健全歯と義歯の噛め方の比較、歯で困っていることなどで、お年寄りの経験

から歯の大切さを知ってもらうために行っているものです。

祖母が入れ歯で、好きな漬物がよく噛めないことを聞き、「自分の歯で噛めるのがいいので、今から歯を大切にしたい」という感想を持った子もいました。

昨年、県の「よい歯」で、鹿角市の八七歳の方が健康な歯を二五本持つていて表彰されました。昔から塩で歯を磨く習慣があったそうです。

「歯を失えば、笑顔を失う」と言われるように、子供たちが八〇歳になつたとき自分の歯を二〇本持つてるように、歯垢を残さない歯の磨き方、歯を含む体の健康を考えた生活習慣を身につけられるように努めたいものです。

(八塩小、山本晃子先生)

歯なんて
ないもん。

1歳6か月児
健診より

()内は
保護者

歯の
けんこう

太田祐哉くん
大吹川(静江さん)



千葉友佳ちゃん
蔵新田(友幸さん)



菊地咲樹ちゃん
宇戸坂(賢悦さん)



太田潤夏ちゃん
蔵新田(光弘さん)



遠藤瑠美香ちゃん
五海保(明博さん)



小野智恵子ちゃん
上里(浩人さん)



佐々木彩ちゃん
大琴(精人さん)



根田未咲ちゃん
田代(和春さん)



佐藤尊幸くん
新町(公夫さん)



トピックス

長沼さん、大庭さんに
県軟式野球連盟功労賞



大庭喜一郎
副会長



長沼 久男
会長

町野球協会の長沼久男会長
と大庭喜一郎副会長が県軟
式野球連盟創立五十周年記
念表彰で功労賞を受賞しま
した。

長沼会長は、昭和五十四年
から町野球協会会長、平成六
年からは由利郡野球協会長
を務められるなど、軟式野
球の振興発展に尽力されて
います。

大庭副会長は、平成三年か
ら町野球協会副会長、同六年
からは県軟式連由利支部理事
長を務められるなど、各種大
会の企画運営に尽力されてい
ます。

ブロンズ像「大地」完成

台山農村公園に設置



▲ブロンズ像「大地」

町が製作を進めていたプロ
ンズ像「大地」がこのほど完
成、台山農村公園に設置され
ました。

女性が手を広げた姿のプロ
ンズ像原型は、昨年度玉米農
村公園に設置された「たから
もの」と同じ菊地邦彦先生
（宇戸坂）が製作したもので
高さが一六三センチ。台座には幅
一一〇センチ、高さ一一〇センチ、奥
行き八〇センチの白御影石が使用
されています。

ウイングス全勝優勝

家庭バレー交流会

家庭バレーボール交流大会
が一月十四日に全日程を終了、
ウイングスが二年連続の全勝
優勝を飾りました。

大会には八チームが参加。
昨年十二月五日から毎週月曜
日に健康増進センターで熱戦

が繰り広げられました。

その結果、二位には蔵ス



▲8チームが参加した家庭バレー交流会

パレー
ディー
ス、三
位には
キザク
ラーズ
が入賞
しまし
た。

スキー大会入賞者（敬称略）

第12回ニシザワ・テクニカ
カップ（矢島スキー場）
《小学校5年男子》①工藤邦
彦（高瀬）《同6年男子》②
長沼淳（同）《中学校1年男
子》②小松裕介（東由利）
《小学校4年女子》⑤小松朋
未（高瀬）

チャイムが町ゆかりの

メロディを奏でる

日に四回の時報チャイムが
一月一日から町ゆかりのメロ
ディを奏でています。

朝六時には小松耕輔先生作
曲「朝」。午前十一時三十分
には町イメーজソング「きつ

東北電力の窓口が本荘に スズキデンキで取り次ぎ

東北電力株式会社では、三
月一日から利用者の窓口を本
荘営業所にするとし、本
町のサテライト・サービス店
に横渡のスズキデンキ店を指
定しました。

これにより、引越越しによ
る電気の申し込み、アンペア



▲東由利サービスセンター
の義変更
などはスズ
キデンキ店
（☎69-13
112）で

停電や電気料金に関する問い
合わせや緊急を要するものは、
本荘営業所（☎22-4335）
で担当することになります。

スキー場リフト券で豪華景品 当選番号は次のとおり

	大人	小人
1等・「湯楽里」 90分回数券	夜間券番 82	一日券番 57
2等・フランス 鴨セット	夜間券番 241	午前券番 199
3等 リフト5回券 3枚セット	午前券番 98	午前券番 18
	午後券番 40	午後券番 270
	夜間券番 172	夜間券番 47
4等 スキー場食堂 お食事券	一日券番 68	一日券番 8
	午前券番 57	午前券番 65
5等 町オリジナル テレホンカード	夜間券番 98	一日券番 21
	午前券番 45	夜間券番 85
	夜間券番 140	一日券番 53

●お問い合わせはスキー場（☎69-2328）まで

とやさしい心になれるから」。

午後六時には藤丸貞蔵先生作
曲「東由利音頭」。夜九時に
は小松耕輔先生作曲「三日月
さん」。

故・小松耕輔先生は、日本
教育音楽の父と称される本町
出身（町功労者）の著名人。
藤丸貞蔵先生は、本町出身

（町功労者）で民謡界の先達
として活躍されています。

東由利町ならではの個性あ
ふれる音色に耳を澄まし、明
るく元氣の出る町づくりの心
意気を培いたいものです。

なお、東由利音頭の作曲謝
金はそのまま藤丸先生から町
に寄付されています。



わが家の
アイドル☆

時雨山・佐藤 航ちゃん
(H6・12・28日生まれ)
お父さん・俊 孝さん
お母さん・枝美子さん

「好奇心旺盛で、風邪もひかず元気いっぱい。病気をしない丈夫な子に育ってほしい」とお母さんの枝美子さん。

横山慶和さん
(19歳)



株式会社大沼組勤務
血液型・O型

「高校時代に測定の心得はあったものの、いざ仕事となると大変。今では何とか自分でできるようになった」と話す慶和さんは、由利工業高校建築科を卒業後、昨年四月から株式会社大沼組に勤務しています。

道路整備の最初の工事とも言えるべき出張作業が主な仕事で、これまで宿鳥台線や三ツ森山林道などを担当しました。「休日出勤などが

あり大変な面もあるが、とにかく一生懸命頑張るだけ」と意欲を見せています。

体を動かすのが好きな彼は、小学校、中学校とバスケットボールで「中学校時代に中央地区で優勝したのが一番の思い出」とか。いまでも町のバスケットクラブに所属し、心地よい汗を流しています。

そんな彼は、ただ今スノーボードに一生懸命。「今年から始めたため、体中が筋肉痛の状態。大平スキー場は初心者練習場には最適なので、春までには上手に滑れるようになりたい」と話すスポーツマンの慶和さんでした。

次は、田代の小松茂明さんにリレーします。

★ステキな写真盾が当たる★

広報クイズ

どんどん応募してね

問 昨年10月1日に行われた国勢調査の結果、本町の人口は5,252人。この内、男性は何人？

①2,539人②2,540人③2,541人
(ヒントは先月号にあり)

▼官製はがきに答え、応募者の住所・氏名・年齢・身近な話題など、なんでも結構ですので、書いてお出してください。▼宛先／東由利町老方 東由利町役場広報係宛▼締切／2月15日(当日消印有効)▼正解者の中から抽選で写真盾をプレゼント。

▼先月の正解は②450円でした。応募してくれた8人が全員正解。遠藤キヨ子さん(十二ノ前)、小野富美子さん(宿)、小野達也くん(同)、高橋定征くん(館合新田)、園部富士子さん(神奈川県)、小笠原慶蔵さん(横渡)、千葉鉄男さん(尼崎市)、畑山美喜子さん(土場沢)に写真盾をプレゼントしました。応募ありがとうございました。たくさんの方の応募まってます。

東由利の文芸

せせらぎ句会(一月句会)

なまはげも山から下りて年あらた
鏡餅ともす神の灯ほとけの灯
初暦無垢のあしたに三世代
初風呂にみかん浮して孫と入る
正月料理嫁も我家の味加減
初鏡女ざかりと言えねども
出してみて入れてみる子のお年玉
靴並ぶ一つは小さき年賀客

佐藤 正義(湯出野)
小野 貞子(蔵新田)
嶽石 レイ(五海保)
工藤 武雄(山崎)
遠藤トミ子(小倉)
小野石路子(上里)
小笠原亮子(蔵新田)
高橋ヒデ子(横渡)

歳末を家族で流す穂高の湯
ざっぱ汁魚眼も白き冬の色
重ね着をぎくしゃく脱ぐや静電気
会うごとにどうもどうもの年明け
豊作を願う子年や福俵
門松の小さき年も明にけり
天空を貫くごとく冬銀河
初夢は女の性の水仕かな
きびしくてやさしふるさと初茜
病む足も生きる証か冬の月
初髪を結いて一と日をつつましく
活気づく初荷市場の手締めかな

阿部 ナミ(蔵)
嵯峨 義之(中通)
高橋民治郎(袖山)
小松 忠正(下通)
菊地 常作(湯出野)
小松 徳蔵(湯出野)
小松順之助(中通)
小松 女沙(下小路)
大庭喜右エ門(舟木)
小笠原トミ(蔵新田)
阿部 澄子(蔵)
阿部 俊子(横渡)



おおばひさとくん (山崎)

みどり保育園



はたやまさきちゃん (下小路)



ぼくの絵
わたしの絵

じぶんのかお



せんとうてつやくん (新沢)



はたやまともみちゃん (館合新田)



くわがさきあやかちゃん (久保)

やま 塩 かわ 瀬 八と高の自然に学ぶ

町内20カ所

東由利中

③

ほとんどが酸性雨



▲酸性雨を調査する生徒たち
観測結果 (学校校庭にて)

測定期間	pH
11/27 9:30-11/27 12:40	5.3
11/28 12:50-11/28 16:00	4.4
11/28 16:30-11/29 16:00	4.9
11/29 17:00-11/30 16:30	4.6
11/30 17:30-12/1 17:30	4.8
12/1 17:45-12/2 12:20	5.5
12/2 12:45-12/4 15:20	5.1
12/4 16:30-12/5 16:30	4.7
12/5 16:45-12/6 18:30	4.9
12/6 18:40-12/8 16:20	4.7
12/8 16:40-12/11 19:40	4.7
12/11 19:45-12/12 18:05	4.2
平均	4.8

東由利中生徒が夏休みの一人一研究で調査した酸性雨の調査によると、本町の雨は、ほとんどが酸性雨であることが分かりました。

酸性雨は、工場の煤煙や自動車の排気ガスの影響が大きいと言われており、強い酸性雨が降ると植物が枯れたり、大理石が溶けたりすることがあります。

夏休みの調査は、七月三十一日から八月二十七日の雨天の日に桂台、舟木、時雨山など町内二十カ所で行われ、酸性雨の目安とされるpH(水素イオン濃

度)五・六以下の地区が十四カ所という結果になりました。

以後、同中では継続観測を行い、連日のように酸性雨が降っている事実を確認しています。

この結果について生徒たちは、あくまで推測でしかないとしながらも「大陸の工場の煤煙がジェット気流に乗り、影響をもたらしているのでは」と分析する一方「これらの有害な気体をださなければならぬ」と真剣に考えなす。夏休み以降の観測結果は次表のとおりです。

ハイスクール○日記

生徒会役員として



下郷分校生徒会書記長
2年・千葉久美子さん

昨年十二月末に生徒会役員改選があり、私は生徒会の書記長という役を務めることになりました。しかし、実のところ、役員改選の公示があるまで、生徒会は、私にはまったく関係のない存在でした。これまで様々な生徒会行事に参加してきましたが、誰かが敷いてくれたレールの上をただ何気なく歩いてきただけでした。こんな私ですから、生徒会の中で果たして役に立てるのだろうかとか少々不安もあります。けれども、自分でやると決めたことなので、その不安を打ち破

る気概を持って頑張りたいと思っています。

今、本校生徒会は、行事の停滞をはじめとして多くの問題を抱えているように思います。そして、その解決策を見いだすのは容易なことではないと思います。けれども、本校の個性や特色を活かした生徒会活動ができたら、その糸口はつかめるのではないかとも思っています。少しでも問題解決や活気ある生徒会活動の手助けとなるように努めると共に、他の役員と協力しながら、先輩たちが築いてきたよき校風を継承、発展させたいと思っています。

2月→データ東由利

(12/1~12/31)

人口 () は前月比

■男	2,672人 (△2)
■女	2,812人 (2)
■計	5,484人 (—)
■世帯数	1,410戸 (2)

() は1月からの累計

・出生	2人(34)	・死亡	5人(61)
・転入	9人(96)	・転出	6人(112)

■火災出動	0件(3)
■救急出動	14件(138)
■交通事故	2件(21)
・死亡	0人(2)
・傷者	2人(25)
■飲酒運転	0人(2)
■酒気帯び	0人(10)

カレンダー 2月の行事

1~2	ナイタースキー教室(大平スキー場)
3~4	第12回大平雪まつり(大平スキー場)
11	全町麻雀大会(朋楽荘)
11	バレーボールリーグ決勝 (13:00 健康増進センター)
13	ことぶき大学
18	町スポーツ祭・綱引き大会 (9:00 健康増進センター)
25	全県選抜雪上野球東由利大会(勤労者野球場)
25	婦人シンポジウム(10:00 有鄰館)

東由利

郷土の野草

No.132



バイカモ

(キンポウゲ科)

文・写真 小松忠正

ウメバチモ、キンギョモともいいます。これは夏に咲く一ツほどの花がウメの花に似ているからです。清水の湧く用水(写真・大吹川)などに生え、宿根草で、地下茎は白く水底を這い、そこから茎を出して枝をまばらに出します。葉は糸のように細く、濃緑色で軟かくフサフサしています。キンギョ鉢に入ると、赤と濃緑色が美しいコントラストをつくりまします。繁殖力が弱く採集は根を残します。辛子あえなども美味で、健胃、強壮、鎮静の効果があるといわれています。

戸籍の窓口

●お誕生おめでとう
(12/21~1/20届出)

12/26 伊東 昂くん(透) ユミ子 館西	12/22 高橋 大晟くん(重保) 美紀子 館合新田	1/4 伊東 優希ちゃん(勝宏) 信子 蔵新田
12/21 武田 敏男さん(66・玲子・夫) 宿	12/24 佐藤 毅さん(65・ウカ・夫) 時雨山	12/25 畑山作左衛門さん(83・作喜父) 土場沢
12/26 高橋タケヨさん(95・俊繁祖母) 宇戸坂	12/30 遠藤 ミツさん(91・京・祖母) 東光苑	12/31 畠山光次郎さん(81・フミヲ・夫) 下通
1/2 佐藤 蔵治さん(78・好男・父) 葎沢	1/5 畠山千代吉さん(80・トク・夫) 下通	1/11 阿部マサエさん(85・幸悦・母) 岩館
1/14 遠藤チヨノさん(91・義二・義母) 野田	1/16 阿部フサヲさん(70・力松・妻) 高村	1/18 阿部富士子さん(64・正三・妻) 十二ノ前
1/18 木嶋ナツエさん(86・賢・母) 島		

●ごめい福をお祈りいたします

カラー スナップ

モウ太くん



「湯楽里」の近くに登場したモウ太くんのイルミネーション。道行く人々を楽しませてくれましたネ。

(撮影・広報担当)

まごころ

町社会福祉協議会に、大塚昭一さん(泡ノ瀬)、武田玲子さん(宿)、畑山作喜さん(土場沢)、佐藤ワカさん(時雨山)、畠山光悦さん(下通)、畠山正二さん(下通)からご芳志が届けられました。

広報送付の謝礼として、小笠原米吉さん(秋田市在住、祝沢出身)、畑山茂さん(八王子市在住、島出身)、藤丸貞蔵さん(秋田市在住、葎沢出身)、高沢長一郎さん(同・同)佐藤重一さん(鳥海町在住、前宿郵便局長)、佐藤秀雄さん(鎌倉市在住、寺田出身)、小西睦子さん(北海道在住、松柴出身)から金一封が届けられました。ありがとうございました。

ほっとい ひといき

限りある予算の中での広報編集。今月は十二頁でご勘弁を。▽「広報に掲載する事項はどのようなにして決めるの?」との質問がありました。▽私の場合、2~5頁程までは、行政がかかわっているものを掲載。例えば、議会、座談会、特集、今年の場合は「道の駅」など。それ以降の頁は、たくさんさんの情報を自分なりに分析して記事を選択していきます。▽記事の大きさや扱い方などにさまざまな意見が寄せられますが、多くの人が広報に登場しているということは、見る人にとって楽しいことでは...と考えながら編集しています。何より皆さんの情報が頼りの広報係。よろしく願います。